

# SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



## ♡ 目次 ♡

- ☆国学院大学ボランティアフェアに行ってきました・・・・・・・・・・2
- ☆今月の出来事・・・・・・・・・・3
- ☆クラブ活動報告 & クラブボランティア募集・・・・・・・・3~5
- ☆区民祭りで販売する献品大募集・・・・6
- ☆ボランティア募集・・・・・・・・7・8
- ☆写真募集のお知らせ・・・・・・・・9
- ☆バリアフリーよもやま話（岡本連載）  
第73回  
「車いすマーク」・・・・・・・・10
- ☆寄付のお礼・敬事の料理コーナー・・11
- ☆歌と踊りの集いの感想・・・・12・13
- ☆恵司のつぶやき・・・・・・・・14
- ☆メンバーのつぶやき・・・・14・15
- ☆所長のためいき・・・・・・・・16

↑ 国学院大学ボランティアフェアにて（上は会場・  
下は風の子会のブース）

# 2018年 8月号

## 国学院大学ボランティアフェアに行ってきました

七月十三日（金）午前十一時～午後二時まで、國學院大學ボランティアフェスタに風の子会を代表として、メンバーの掛橋さん・僕（田中）・職員の木村さん・田中理事長の四人で参加をしてきました。会場は十八階にあるホールで行われ、天候も良く見晴らしが良いところでしたが外に出てみたらジリジリとした太陽が肌に付き刺さるぐらい暑かったです。なぜ國學院大學へ行ったかということ、九月八日（土）に『外に出よう』が行われるからです。そのボランティア募集をしに行きました。風の子以外では、消防署や『NPO法人・ぱれっと』という障害者団体などが参加をしていました。風の子のブースが端の方で、応募をする方が来ませんでした。マイクパフォーマンスでもすれば興味を持ってくれたかもしれません…。改めてボランティア募集の厳しさを痛感しました。

田中 聡

13日の金曜日にボランティアフェアに参加して多数の学生が興味を持ってくれました。

、、、ですが、一人で行動するには躊躇してブースの前を素通りしてしまい、ちょっと寂しかったです。

次はもっと自分たちのブースに足を運んでもらえるように、メンバーたちの普段の楽しそうな姿や風の子の生活風景を写真に撮ったりして、大学生の皆さんに風の子会のボランティアに来てもらいたいです。

掛橋 竜也



# 今月の出来事

7月の出来事。初旬にうたおどりがあった。今年から希望者のみの参加となった。淋しい限りだ。それから中途障害の方が見学にきた。風の子とマッチするかは時の運だ。光明学校の先生も見学にきた。特別支援学校を出たあとの受け皿に風の子がなれるのだろうか。下旬には囑託医の小出先生が訪問された。いつも通りにメンバーの様子を伺っていた。



小野塚 航

←歌と踊りでのディスコタイムを堪能する小野塚さんとボランティアの小野さん。

## クラブ活動報告 7月28日 & クラブボランティア募集

毎月1回、最終土曜日13時00分～15時30分まで、クラブ活動を行っています。そこで、一緒にやってくれるボランティアを募集しています。

今回のマージャンクラブは、小熊さんと太田さんが圧倒的に勝利を収め、僕（田中）と掛橋さんはなかなか勝てませんでした。次回は、勝利できるように頑張ります。

田中 聡



マージャン部の手伝い（教えてくれる人・一緒に参加してくれる人）↑  
募集しています！！

## クラブ活動報告 7月28日 & クラブボランティア募集

料理部の手伝い(障がい者の調理補助・買い出し・片付けなどをしてくれる人)募集しています！！

料理部は、白玉抹茶パフェを作った。木村さん平沼さん小野塚さんが白玉作りを担当した。私は、抹茶ゼリー作りをする。ゼリー、白玉あんこにアイスクリーム、白玉もゼリーもほどよい固さで、この暑さには最高で満足しました。

青木 和代



↑料理部ですっ！みんなで作って食べるのっておいしいね！

## クラブ活動報告 7月28日 & クラブボランティア募集

手芸部の手伝い(デザインを考えてくれる人・一緒に作ってくれる人)  
募集しています！！

今回のぶらり部は港区の味の素ミュージアムへ行きました。メンバーは松本先輩と野田さんでした。最初に昭和の台所を見ました。懐かしいです。調味料も展示してました。松本先輩と野田さんは笑ってました。最後は車でドライブして帰りました。ゲームも展示してました。

柳川 敬事



↑ぶらり部ですっ！はじめて行く場所はなんだかワクワクするもの！恵司さんの表情からそんな気持ちが滲み出ています(\*^^)v

手芸部の手伝い(デザインを考えてくれる人・一緒に作ってくれる人)  
募集しています！！

私は手芸部で、セーターとマフラーとか色々なものを作っています。ボランティアさんと一緒に何か作りたいなあと思っています。牛乳パックで作った和紙とか内職の仕事をしたいです。

斎藤 臣一

手芸部で目指せ編み物マスター！→  
花嫁修業はこれでバッチリ (^\_-)-☆



## 区民祭りで販売する献品大募集!!

先月号に引き続き、10月に行われる区民祭り、ヒューマンプラザ祭りで販売する献品の募集をおこないます。家の奥に眠っている不要品を献品として風の子会に下さい。特に文庫本・衣服大歓迎です。風の子会のみんなで精一杯販売しますので、よろしくお願いします。

- 献品として使用できるもの
  - ・ 文庫本、衣服（新品、または新品同様なもの）、食器（セットになっているもの）
- 献品としてダメなもの
  - ・ 家電製品、CD、DVD
  - ・ 汚れ、毛玉がついてる衣服
  - ・ コミックや専門的な本、図鑑など。表紙がハードカバーのもの
  - ・ セットになっていない食器
  - ・ 欠けている、もしくは汚れている食器



↑ 去年の区民祭り。主に雑貨と工房商品を出品しました。

送り先

特定非営利活動法人 風の子会  
〒108-0022 東京都港区海岸3-3-18  
芝浦日新ビル5階

港区在住の方はこちらから取りに伺います。（時間は応相談）  
港区外の方は、献品を送ってください。  
※送料は申し訳ございませんが、自己負担でお願い致します。

詳しいことを確認したい方は下記までお電話下さい。

TEL: 03 (6809) 4001 担当: 平沼



※ ↑ 区民祭りで出品させて頂く文庫本の例。

# ボランティア大募集!!

あなたに手伝ってほしいこと(日中活動)

①、昼食の介助・トイレの介助  
(午前11時30分～午後4時00分)

②、作業の手伝い

③、作業の工夫の相談

→  
内  
職  
中



↓ ボランティアさんと内職作業中



④、買い物の手伝い(メンバーの付き添いの手伝い)



ひとりぼっちの障害者をなくそう! ⑦

⑤、昼食後の食器洗い・そうじ・洗たくなどの手伝い（午後1時00分～4時00分）

⑥、外出・散歩の手伝い（近所の公園に行く・散策をする）

⑦、行事の手伝い（旅行や水曜レクリエーションなどの参加や下見にも行く）



↑ 今年の暑気払い

⑧、留守番・電話対応（職員が送迎に出てる間の留守番，午前9時00分～11時30分）

⑨、福祉車両の助手（午前9時00分～11時30分）

→  
車  
か  
ら  
の  
乗  
降



⑩、人生相談（僕たちの悩みを聞く手伝い）

皆さんの空いた時間で良いので、ご協力をよろしく願いしま～す！！！！



## 写真募集のお知らせ

現在風の子会では、過去～現在までの風の子会の活動などを収めた写真を募集しております。

アナログやデジタル何でも構いませんのでもしお持ちでしたら、風の子会までご連絡、もしくはお送りください。よろしくお願いいたします。（なお送って頂いた写真は原則必ずお返しいたします。）

### 連絡先

特定非営利活動法人 風の子会

〒108-0022 東京都港区海岸3-3-18

芝浦日新ビル5階

TEL:03(6809)4001 FAX:03(6809)4002

Email:kazenoko@kazenokokai.or.jp

担当:秋葉 博



↑若かりし頃の朝生さんです！！最初誰かと思いましたが“(-"-)”

before ⇄ after



↑時は残酷なもので、すっかり変わってしまい当時の面影が全くなくなっていました( ;∇;)



↑古き良き時代。宴会の様子でしょうか？



↑過去の和紙製作の様子。

# バリアフリー・よもやま話

## 第73回 「車いすマーク」 岡本 明

だいぶ前ですが、第16回（2013年）にいろいろな標識について書きました。今回はその中でも最もポピュラーな車いすマークについてちょっと追加してみようと思います。車いすマークと書きましたが、正式には英語でインターナショナル・シンボル・オブ・アクセスといい（アクセスというのはここでは障害のある人でも使えるという意味）、意味を訳すと「障害のある人が利用できる建物、施設、設備などの国際シンボル」となるでしょうが、長いので日本では「障害者のための国際シンボルマーク」あるいは単に「国際シンボルマーク」と呼ばれています。



これは国際リハビリテーション協会という国際組織が1969年に決めたものです。それまでは障害のある人のシンボルマークは各国ばらばらでした。それを「統一して障害のある人の環境改善のために共通に使えるようにしよう」ということで、世界中からデザインを募集しました。多くの応募があり、最終的に選ばれたのは、デンマークのスザンネ・コエフォード（あるいはコーフオズ **Susanne Koefoed**）という学生がデザインしたもので、はじめはだれも乗っていない車いすを表していたそうです。どんなものだったか分かりませんが、その後、今のマークになりました。

車いすがデザインされているので、「車いす使用者だけ、あるいは肢体不自由の人だけのもの」と誤解されることもあるのですが、すべての障害が対象です。ただし、法律的に決められたものではありません。車に貼っても駐車禁止など道路交通法上の規制を免除されることはありません（駐車禁止除外には、公安委員会の身体障害者等用除外標章が必要です）。日本では国際シンボルマークを（公）日本障害者リハビリテーション協会が商標登録して管理しています。マークの大きさは、10cm以上45cm以下が望ましい、と定められています。デザインを勝手に変えたり書き足すことは許されていません。色を変更してもいけません（青地に白）。

ところで、上のシンボルマークをみて、あれ？と思った方はおられませんか。思った方はかなりよく観察している方です。そう、上のマークは左を向いていますが、普通は右向きなのです。しかし、たとえばこのマークが貼ってあるところの左側に車いす用のスロープがある場合のように、右向きマークだと混乱しそうなきには逆向きにすることも認められているのです。それ以外では必ず右向きにしなければなりません。

あるアンケート調査の結果では、全員が国際シンボルマークを知っていたけれど、その意味を正しく答えられたのは18%だったということです。よく見かけるけど意味までは考えたことが無い、という人が多いのですね。さて、これは肢体不自由の人が運転する車に表示する「身体障害者標識」です。「クローバーマーク」と呼ばれますが、よく見るとこれはクローバーではなく、カタバミという草です。表示は義務ではなく、なるべく付けるように、という努力義務ですが、周囲の車はこの標識を付けた車を保護する義務があります。とくに強引な幅寄せや割り込みをすると道路交通法の規程により罰せられます。ちなみにクローバーの花言葉は幸運、約束、復讐だそうです。なんで復讐なんてのが入っているのか分かりませんが、運転中は復讐の「あおり」なんてしないで優しくしましょう（もちろん他の車にもね）。



## 寄付のお礼

寄付・賛助会にご賛同くださった方  
田中 マサ子様  
山崎 真理子様

ご協力ありがとうございました。

幸 高史



## 敬事の料理コーナー

ゴーヤカレーです。ゴーヤは2つに切って種をとります。大きめに切って塩もみします。ニンジンとベーコンも大きめに切ってください。鍋に材料を入れて3分いためます。塩もみしたゴーヤも加えいためます。カレールーを入れて5分煮込みます。ごはんにかけて出来上がりです。ドリアもいけます。



柳川 敬事



## 歌と踊りの集いの感想

7月7日、七夕の日に第38回共に生きるみんなの歌と踊りの集いが催された。  
今年は風の子は出し物はせず、全員で参加もせず、希望者のみの参加というスタイルをとった。歌と踊りは前会長の花田春兆先生が主催しているイベントなのだから、風の子会は積極的に参加し続けるべきだと思うのだが、そういうムーブメントは今はないらしい。  
他団体が楽しそうに演技するのを眺めながら、時の流れを感じてしまった僕だった。

小野塚 航



↑ 詩の朗読でステージにたった小野塚さん。

麻布区民センターで歌と踊りの集いがありました。  
今回、風の子会は出ませんでした。  
4名参加しました。  
メンバーは小野塚さん、松本さん親子、柳川です。  
小野塚さんの詩が選ばれました。  
テーマは幸せでした。  
田中理事長も来ました。  
障害者の人が太鼓とか踊りをしていました。  
皆さんががんばってました。  
ダンスタイムは諏訪さんと踊りました。  
小野塚さんがバンドの人と写真を撮ってました。

柳川 敬事



↑最後のプログラムディスコタイムで、歌と踊りを満喫する柳川さん。

## 歌と踊りの集いの感想

演劇や出し物がとても好き、若い頃は踊りが趣味で10歳くらいから習ってた。  
今回歌と踊りはとても楽しめた。港区民としてあ  
あいった催し物はもっと沢山出してほしい。来年  
もまた行ってみたいと思います。  
息子とまた行きたい。来年も楽しみにしてます。

松本 成子



↑歌と踊りを満喫する松本 成子さん。

歌と踊り楽しかった。忙しい中会場に来ていた  
だき、開会のあいさつをしてくださった区長さん  
ありがとうございました。嬉しかったです。バンド  
の人たちが作詞なされた曲を歌ってくださった  
時は懐かしい気持ちになりました。他の団体  
さんも歌や踊りがとても素晴らしかった。しかし  
その中でも一番素晴らしかったのは、風の子  
会のメンバーである小野塚さんの詩の発表で  
ある。とても素晴らしい詩で良かったです。来  
年も行きたい。ありがとうございました。

松本 恵司with秋葉(口述式にて作成)



↑最後のプログラムディスコタイムで、歌と踊りを満喫する柳川さん。



←最後のプログラムディスコタイムの様子。

## 恵司のつぶやき

①大門未知子  
わたしは  
ドクタX  
テレビドラマ  
マジか最高  
ハマりました

②ガンマン  
音楽にソックリデス  
マカロニウェスタン  
いた  
けいじ

## メンバーのつぶやき（廣瀬 & 小野塚）

Q1 風の子会に入って良かったことは？  
おもしろい人がいっぱいいる。いっぱい  
作業が出来ることがうれしい。

Q2 休みの日は何をしているの？  
休みの時は、一人で家にいる事がある。  
もしくはヘルパーと出かけている。また、  
カラオケに行ったり、友達とカラオケや  
ショッピングをしている。

Q3 将来の夢を教えてください。  
一人暮らしするぞー！！



廣瀬 依生（インタビュアー：岡本）

大学時代、僕が生活していた学生寮はとてつもなくボロい建物で、六畳間に二人で住む共同生活で、エアコンなど当然のようになかった。だから夏は窓を全開にして、扇風機を全開にして暑さを凌いでいた。今から25年前のことである。当時は真夏の最高気温が35度を超える事なんて滅多になかったように記憶している。だから夏もエアコンなしで過ごせた。汗をだらだらかきながら徹マンすることもできた。若さがあったからだろうし、仲間と過ごす日々というのはモチベーションも増幅するのだ。それから25年が経ち、50歳に手が届きそうな年齢になってきた今、日本は連日のように猛暑続きで熱中症患者が頻発している。温暖化のせいなのだろうがそれにしてもこの暑さは異常だ。水分補給など暑さ対策は欠かせない。こんな暑さでは日々を楽しむ余裕もない。あの学生寮の部屋には今でもエアコンはないのだろうか、たまにふと考えたりする（今の僕にはあの学生寮で生活するだけの体力はもうないけれど）。

小野塚 航

## メンバーのつぶやき（幸）

家では色々な荷物があっちこっちに私に関係ない段ボールなどが置いてあり、それを退かさないと入浴や外出が出来ないと行動がスムーズに出来ないという状態が続いていました。しかし8月中旬から下旬かけて家の粗大ゴミなどを出す準備が始まり、いつの間にか家の中も玄関も荷物がなくなり家が広々となり、どこにでも車椅子で行けるようになりました。家の家族のに感謝致します。ご苦労様でした。有難うございました！7月中旬に元々身体に病気持ちだった義母が認知症になり寝た切りに病院に入院し8月12日（日）85歳の生涯を終えてあの世に旅立っていた。義母は昔に家政婦の仕事をやっていたが、途中で交通事故に遭って仕事が出来なくなり、それからは私達家族の部屋の片付けやお料理を作ってくれました。

私が車椅子生活だった為、私達夫婦の子供達はみんなお産婆さんに来て頂き自宅出産しました。その時に一番よく手伝ってくれた。この日の出来事は私は一生忘れることはないだろ！東京ママ！（義母の事）本当に有難うございました！そしてこの世に生まれてきた子供達へ五体満足で元気いてくれて本当に有難う！今ではそれぞれ独立して自分の道を歩んでいる姿を遠くから見守る事しか出来ないけれど、今のところはみんな問題なく生活して居る様だから、私は安心して居ます。

YUKI

2009年一泊旅行の石和で  
熱唱する幸さん→



↑ 2018年  
会報制作中の幸さん

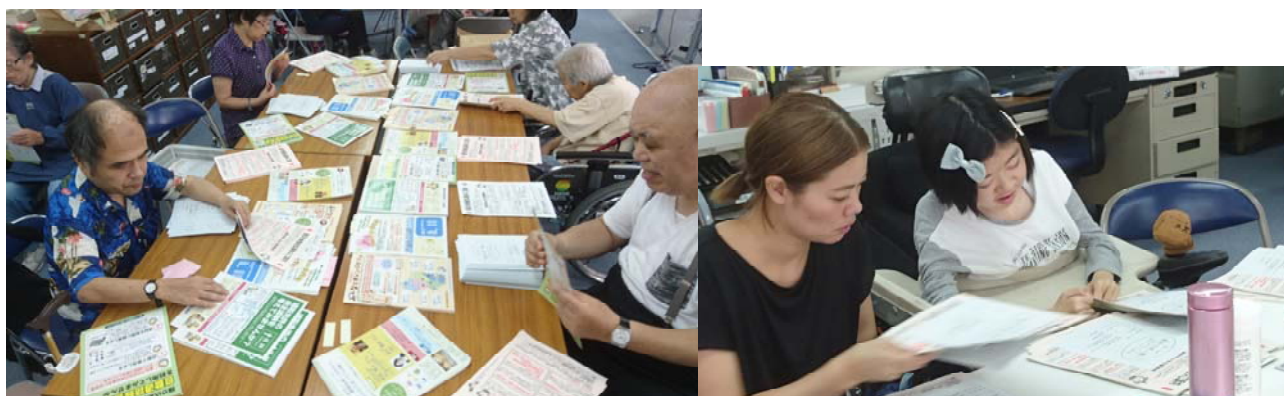
## 所長のためいき

読者のみなさん8月もそろそろ終わりですが、夏ばてとかにはなっていないですか？私は、あいかわらず食欲旺盛で、夏ばてとは無縁の生活を送っております。

風の子会はというと、工房に内職の仕事が来ました！8月6日からお菓子の箱詰めとパンフレット組みの内職です。みんな最初はとても気合いを入れてやっていたのですが…あまりにも分量が多く、作業工程もみんなにとっては難しいために、パニックになっております。だが、ボランティアさんの助けを借りて、みんな頑張っています。ちなみに企画は夏期営業の売上げが伸び悩んでいてみんなガックリしています…。

さて、9月はいよいよ会の中心行事である「外に出よう」が行なわれます。メンバー、ボランティアさん、職員とみんなであいながら行事を成功させていきたいと思えます。

岡本裕介



↑内職風景。内職頑張れ！！

### ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ～定価40円～

和柳松田小太  
栗川本村野田  
顕 塚  
太敬恵亮 圭  
郎事司彦航子

企画編集メンバー

幸三塚田太  
木田中田

高直愛  
史人基聡稔

編集人：【高浜生活実習所】  
生活介護、就労継続支援B型

〒108-0022  
東京都港区海岸3-3-18 芝浦日新ビル5階  
TEL 03(6809)4001 FAX 03(6809)4002

ホームページ：<http://www.kazenokokai.or.jp/>  
ブログ：<http://kazenokokai.blogspot.com>

発行人：障害者団体定期刊行物協会  
東京都世田谷区砦6-26-21

